

新かながわグランドデザイン（仮称）素案（案）について

1 基本構想 素案（案）の概要

策定に当たって

第 1 章 基本目標（議決対象）

- 1 目標年次
2040（令和22）年
- 2 基本理念
「いのち輝くマグネット神奈川」を実現する
- 3 神奈川の将来像
 - (1) 誰もが安心してくらせる やさしい神奈川
 - (2) 誰もが自らの力を発揮して活躍できる神奈川
 - (3) 変化に対応し 持続的に発展する神奈川

第 2 章 政策の基本方向（議決対象）

- 1 2040年に向けた政策の基本方向
 - (1) 将来に希望の持てる社会をつくります
 - (2) 国内外から選ばれ 持続的に発展する都市をつくります
 - (3) 地球規模の課題に対して役割を果たします
 - (4) 誰もが自分らしく生きられる社会をつくります
 - (5) 安全・安心で持続可能な社会をつくります
 - (6) 多様な担い手との協働・連携を強化します
 - (7) 市町村との協調・連携のもと 広域自治体の責任と役割を果たします
- 2 政策分野別の基本方向

(1) 子ども・若者・教育	(5) 共生・県民生活
(2) 健康・福祉	(6) 危機管理・くらしの安心
(3) 産業・労働	(7) 県土・まちづくり
(4) 環境・エネルギー	
- 3 地域づくりの基本方向
 - (1) 基本的考え方
 - (2) 地域政策圏

・ 川崎・横浜地域圏	・ 湘南地域圏
・ 三浦半島地域圏	・ 県西地域圏
・ 県央地域圏	

第 3 章 基本構想の見直し

神奈川をとりまく社会環境

2 実施計画 素案（案）の概要

県の重点施策を分野横断的に取りまとめ、ねらいや具体的な取組などを示す「プロジェクト」、県の政策の全体像を総合的・包括的に示す「主要施策」などで構成する。

ア 計画期間

2024（令和6）年度から2027（令和9）年度までの4年間

イ 計画の構成

1 策定に当たって
2 めざすべき4年後の姿 「県民目線のデジタル行政でやさしい社会の実現」
3 プロジェクト テーマⅠ 希望の持てる神奈川 P J 1 子ども・若者 ～子ども・若者が明るい未来を描けるかながわ～ P J 2 教育 ～変化の激しい社会に適応できる柔軟で自立した人材の育成～ P J 3 未病・健康長寿 ～未病改善や医療・介護の充実による生き生きとくらす社会～ P J 4 文化・スポーツ ～心身ともに健康で豊かな生活と活力ある地域社会～ P J 5 観光・地域活性化 ～かながわの地域資源を生かした魅力的な地域づくり～ テーマⅡ 持続的に発展する神奈川 P J 6 経済・労働 ～県内産業の活性化と多様な人材の活躍促進～ P J 7 農林水産 ～地産地消の推進による持続可能な農林水産業の実現～ P J 8 脱炭素・環境 ～未来のいのちや環境を守る脱炭素社会の実現をめざして～ テーマⅢ 自分らしく生きられる神奈川 P J 9 生活困窮 ～誰もが自分らしく夢や希望を持つことができる地域づくり～ P J 10 共生社会 ～障がい、国籍、性別によらない、ともに生きる社会の実現～

テーマⅣ 安心してくらせる神奈川

P J 11 暮らしの安心

～暮らしや経済活動を取りまく脅威から県民を守る～

P J 12 危機管理

～災害に強いかながわをめざして～

テーマⅤ 神奈川を支える基盤づくり

P J 13 都市基盤

～持続可能な県土の形成をめざして～

4 神奈川の戦略

- (1) ヘルスケア・ニューフロンティアの推進
- (2) 輝き続ける人生100歳時代の実現
- (3) ロボット共生社会の実現
- (4) マグネット・カルチャーの推進
- (5) グローバル戦略の推進

5 プロジェクトに関連する地域づくりの取組

- ・ 川崎・横浜地域圏
- ・ 県央地域圏
- ・ 県西地域圏
- ・ 三浦半島地域圏
- ・ 湘南地域圏

6 新かながわランドデザイン（仮称）とSDGs

7 主要施策

政策分野別の体系

- | | |
|-------------|----------------|
| I 子ども・若者・教育 | V 共生・県民生活 |
| II 健康・福祉 | VI 危機管理・暮らしの安心 |
| III 産業・労働 | VII 県土・まちづくり |
| IV 環境・エネルギー | |

8 計画推進

- (1) 計画推進のための行政運営
- (2) 計画の進行管理
- (3) 個別計画・指針

9 付属資料

- (1) プロジェクトの指標・KPI
- (2) プロジェクトと主要施策との関係

※注）骨子から追加された箇所を下線